

製品名: 4.1G ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab06322**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	112kDa

抗原情報

遺伝子名	EPB41L2
別名	EPB41L2; Band 4.1-like protein 2; Generally expressed protein 4.1; 4.1G
遺伝子 ID	2037.0
SwissProt ID	O43491
免疫原	4.1G 由来の合成ペプチド。アミノ酸範囲: 530-610

背景

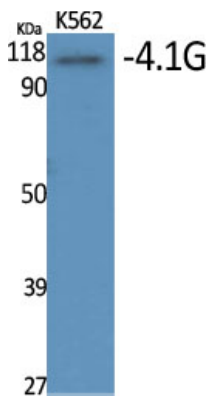
PTM: DNA 損傷時にリン酸化される（おそらく ATM または ATR による）。類似性: 1つの FERM ドメインを含む。サブユニット: CTD ドメインは FKBP2 と相互作用する（類似性による）。FCGR1A と相互作用する。組織特異性: 広く発現している。PTM: DNA 損

傷時にリン酸化される（おそらく ATM または ATR による）。類似性: 1つの FERM ドメインを含む。サブユニット: CTD ドメインは FKBP2 と相互作用する（類似性による）。FCGR1A と相互作用する。組織特異性: 広く発現している。

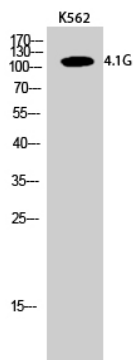
研究分野

タイトジャンクション;

画像データ



4.1G ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット分析



4.1G ポリクローナル抗体を用いた K562 細胞のウェスタンブロット解析